

# 現代日本社会におけるヘイトスピーチ問題と 多文化共生について

～映画『ロス暴動の真実』(2008)から考える～

## On the Issue of Hate Speech and Cultural Diversity in Contemporary Japanese Society

Thinking From the *Film Clash of Colors: LA Riots of 1992* (2008)

日時: 7月20日 (水) 16:30～19:00

Date & Time: July 20th (Wed.) 16:30～19:00

### スピーカー:

丁 智恵 (IHSプロジェクト4・RA、学際情報学府博士課程)

Speaker: Chung, Jihye (RA, IHS・Project 4; PhD Student at GSII)

### 場所: 情報学環本館7階メディアスタジオ

Venue: Media Studio iiiUTokyo (7th Floor, iii Main Building, Hongo Campus)

映画: 「ロス暴動の真実～コリアタウンはなぜ襲われたか～」  
(原題: *Clash of Colors: LA Riots of 1992*) (2008)

映画の言語: 英語 (日本語字幕)  
ディスカッションの言語: 英語と日本語

Film Title: *Clash of Colors: LA Riots of 1992* (2008)

Film Language: English (with Japanese subtitle)

Discussion Language: English and Japanese

東京大学大学院博士課程教育リーディングプログラム「多文化共生・統合人間学プログラム(IHS)」教育プロジェクト4「多文化共生社会をプロデュースする」

注意: 写真・映像・音声等を記録することとその記録されたものをプログラム活動で使用する可能性があることをご了承いただいた上でご参加ください。

